

令和5年度 第4回 杉下小学校 学校運営協議会

令和6年1月30日（火）

9：15～

杉下小学校 多目的室

【本日の日程】 8：25～ 感謝の会
9：15～ 第4回学校運営協議会

出席者（敬称略）

会長・ 副会長・ 副会長・ 委員
委員・ 委員・ 委員・ 委員
校長・ 教頭・ 事務主幹

1 開会の言葉

会長より

新年早々に震災があり、いろいろと心配ですが3学期も始まりました。
学年のまとめということでお願いいたします。

2 あいさつ

校長より

新年を迎え、委員の皆様にはお世話になります。
本日は朝の感謝の会からありがとうございます。運営協議会から参加の方もよろしく
お願いいたします。

3 議 事

(1) 教育活動の取り組み・児童の様子について（校長）

・本校のスローガンである「学び・笑顔・元気」（知・徳・体）への取り組みなどの説明

(2) 協議事項

(委員) 連合運動会を参観して、成績が心配である。運動能力向上への取り組みが必要だと思う。

(校長) 連合運動会を見て同じ思いをしている。次年度取り組む。

(委員) 綱引きのやりかたを教える人がいないのも原因では？技術指導も大事だと思う。

(委員) 軟式ボールを握ったことがないとのことですが、少年野球をやっている児童もいる。そういう子から教えてもらうのもよいのでは。

12月、立哨しているときに落とし物のお金を届けてくれた児童がいた。警察に届けた出来事があった。

冬場、太陽の光の影響で道路が見づらいところがある。信号がLED化されたが、信号に傘がついていないためにまだ見えづらいときもある。

(副会長) 11月30日の学校運営協議会・学校応援団会議があった。

講師の方の話がとてもよかった。

今までの研修はスクール方式でやっていたが、児童たちの意見を聞くこと
によっていろいろと反映できるのではと思った。

(教頭) 11月30日の会議の様子は動画で観ることができるので、次回観られる
ように対応する。

(校長) 児童たちの意見をということだが、私としても児童を学校運営協議会に近
づけたいと考えている。

(副会長) 子供たちの要望を直接聞けるといいのでは。

(校長) 教職員だと教職員目線でしか見られない。委員の皆様のご意見を出して
いただきながら進められたらいいかと思っている。

(副会長) 研修で みんなが均等に意見を出せる雰囲気も大事です ということ
が出ていた。

(委員) 逆にお困りのこと(課題)はあるか?

(校長) あいさつがなかなかできるようになってこないと感じている。

今日の感謝の会を通じて、あしたからできるといいと思う。

(副会長) 学校内ではできているものが外に出るとなかなかできない場合もある。
家庭によるところも大きいと感じる。大人の背中を見せての環境づくりが必要。
学校応援団員の募集などでも感じる。

(校長) クラスを見てもらえればわかるが、児童は落ち着いている。

ただ、自分から何かを行動する ということが苦手かもしれない。

教職員が丁寧に指導しているからというのもあるが、かえって主体性を育
む点が難しいと感じている。

(副会長) スクールガードをやっていて「ありがとうございます」と言われてと
てもうれしかった。

あいさつは家庭の中でもあいさつしましょう と話し続けていくことも大
事かと思う。

(会長) 学校教育目標などを保護者に直接伝える機会はあるのか?

(校長) 最初の授業参観のときに全クラスを回って話をした。低学年は保護者が多
くいたが浸透しづらいのかもしれない。

(副会長) 学校の中では親子で話す機会はあるか?

(教頭) 現在、そういう行事はありません。

(副会長) 保護者や児童との交流として家庭訪問を復活するのもどうか?

(委員) 現在、共稼ぎが多いので厳しいかもしれない。

保護者の現役世代のお手本はその上の世代。その世代がやってくれたこと
を参考にしてやっている。現役世代できないことをみんなでフォローして
くれるとありがたい。

(副会長) 多忙ということで優先順位を下げているかもしれない。

家庭訪問はいい習慣だったのでは？年に1回協力してもらうのもいいのではと感じる。

(校長) 次年度から懇談会を土曜参観日にセッティングしようと思っている。

多くの保護者が懇談会に参加してもらえるように日程を考えている。

(委員) 現在はシングルの家庭も増えている。心の支援は？

(校長) スクールカウンセラーが勤務している日があるので活用してもらっている。

また、学校に登校しづらい児童のために支援ルームの開設も考えている。

(委員) 平日の授業参観への参観率は？

(教頭) 学年が上がるにつれて参加率が下がる傾向がある。

(委員) 私の子供のとき、親子参加型の授業参観があった。参加型だと保護者が楽しく参加して参加率も増えるのでは？

(委員) 昔はスポーツでつながっていたと思う。先生方も忙しいと思うが一緒にできるとよい。

(委員) 授業参観、懇談会の日程を学年ごとに行うなどの工夫もできるのでは？

(校長) 次年度から土曜参観と懇談会を同日に行えるように進めている。

(委員) 体育館でドッジボールをやっているという話が出たが、校庭でもコーンを立ててできると思う。

あいさつについて、幼保のころはよくあいさつし、横断歩道を渡るときにきっちり手を挙げているのだが、学校に入ったころにはできなくなってしまう。

(校長) 思春期が来るのが早くなっていると思う。

ただ、できる児童に引っ張られてあいさつできるといい。

(副会長) 日本人は人見知りの傾向があるので、あいさつについても習慣づけが必要だと思う。

(委員) あいさつと感謝は社会人としての基本だと思うので、しっかり覚えさせていってほしい。

(委員) 不登校児童の人数は？

(校長) 1年間で30日欠席があることを基準にすると5～6人である。

ただ、まったく来られない児童は0名である。

(委員) こういう方々のスクールカウンセラーの利用状況は？

(校長) スクールカウンセラーの利用は不登校傾向がある児童以外の人でも利用していて、現状では面談が満員になっている。スクールカウンセラーは1週間に1日平均で勤務している。

(委員) 学校でも働き方改革について言われていると思うが、授業など同じクオリティを維持するには地域・家庭の協力が必要かと思うがどのように進めているか？

(校長) 市費職員を数名配属してもらっており、スクールサポートスタッフなどもある。スクールサポートスタッフに仕事をお願いすることで、負担軽減できており本校職員は退勤が早くできているほうである。

手間がかかる学校集金についても、集金日と支払日を決めることで効率よ

くできている。

(委員) あいさつについて。家庭の中で子供からあいさつすると保護者は反応するはず。子供からあいさつしていくとよいと思う。

子供が自発的にできるといいのではと感じる。

(校長) 現在考えていることとして2つある。

1つ目は登校時間を少しずつ見直したいと考えている。現在、8時には児童が来ている。それに対応するために教員も早く来ている。朝の残業についても考えていきたいが、保護者の負担等も考慮しないといけない中で令和7年度以降に考えていきたい。

(委員) 本校はもともとそれほど早くなかったと思うのだが、昔のほうがもっと遅かったとの印象。昔に戻るようなイメージですね。

(校長) 班長旗をなくすことも検討している。来年度じっくりと見定めていきたい。理由は月曜日の荷物の量。安全を考慮したい。

また、コロナ禍で取りやめていた一斉下校を復活させたい。

(3) 学校評価について (結果からの考察)

(教頭) 学校評価の記入をお願いしました。提出をお願いします。

結果を集約して次回配布します。

(4) 令和6年度 学校運営協議会委員のお願い

(校長) 現在の委員に次年度もお願いしたい。2月中旬までに決定する予定である。

(5) 情報交換

(PTA関係) 2月にある作業の手伝いを行う予定。

(学校応援団) 応援団の人数が90名。埼玉県の平均より若干少ない。稼働率85%ほどで効率が良い。手が足りないところもあるので人数を増やしたい。コーディネータを3名にする。

杉下小学校区にある9自治会長に集まっていたいただき、会合を行った。

(委員) 卒業式の日には保護者が参観するため、預かりが必要な児童を預かるサロンを計画している。

4 連絡事項

(1) 第5回学校運営協議会

令和6年3月1日(金) 9:00~

(2) 6年生を送る会

令和6年3月1日(金) 10:20~ 体育館

(3) 令和5年度 第45回 卒業証書授与式

令和6年3月22日(金)

準備の都合上、出欠席確認をさせていただきます。

5 閉会の言葉